

介護福祉経営士

業務管理体制の整備を通じ 安定的・継続的な事業運営に貢献

より良い介護サービスを提供するにあたっては、現場スタッフのスキルを高めるだけでなく、そのサービスが安定的・継続的に提供されるような体制や仕組みを整える必要がある。今回はメディカル・ケア・サービス株式会社において業務管理体制の整備に携わっている山川千尋さんに、その取り組みについて聞いた。



事業支援部
コンプライアンス推進課

山川千尋氏
(介護福祉経営士2級)

やまかわ・ちひろ ● 1989年生まれ。大学卒業後、就職した会社が運営する温泉旅館で接客の仕事を経験。その後、地元市役所に勤務し、地域社会への貢献に興味を持ったことから、地域密着型サービスを主力事業とする現勤務先に、2013年入職。これまで20回以上の実務指導に立ち会い、70カ所以上の事業所を訪問

メディカル・ケア・サービス株式会社

【住所】埼玉県さいたま市大宮区大成町1-212-3
【TEL】048-651-6700

【URL】<http://www.mcsj.co.jp/>

【サービス】グループホーム、介護付有料老人ホーム、都市型軽費老人ホーム、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型通所介護(共用型)、通所介護、訪問介護、居宅介護支援

モニタリング業務は 現場を知る良い機会

—— 仕事内容を教えてください。

当課は、介護保険法で義務づけられている業務管理体制の整備を行う専管部署であり、その目的とするところは利用者保護と適正な事業運営です。

当課の業務のうち定例業務として、各事業所に対する定期的なモニタリングがあります。大規模事業所に求められている業務執行状況の監査として行っているもので、具体的には年1回実施する自主点検と、それを補完するために毎月実施する月次点検があります。

—— どのように点検を行っているのですか。

現在、当社および当社グループ各社が運営しているグループホーム数は230を超えています。また、グループホームに対して行う自主点検の項目数は100以上にのぼり、相応の体制がないと、すべてのグループホームについて一斉に自主点検を行うことは不可能です。当社では全国27都道府県に所在するグループホームの運営管理を行う

ため、40近くのエリアを設けるとともに、各エリアにマネージャーを配置しています。自主点検については各エリアのマネージャーに行ってもらい、月次点検については各事業所の責任者に行ってもらうことで対応しています。

—— こうして行われた点検結果をすべて確認するのは大変なことですが、点検結果が芳しくない事業所については個別にヒアリングを行い、より詳しく状況を把握するほか、改善を必要とする場合には、具体的にアドバイスを行う等しています。

—— こうした点検は、山川さんにとってどのような機会になっていますか。

点検項目は法令で定められた基準等をベースとしているので、私自身が点検業務にかかわることです。そうした基準等を学んだり、事業所の運営状況を知ることができ、また、エリアのマネージャーや事業所の責任者に遵守すべき法令等の存在や、その内容を伝える機会にもなっています。法令等の内容をわかりやすく説明するというのは容易なことではありませんが、私の説明やアドバイスが役に立ったかも

の資格取得をめざしたいと思っています。

—— 今後の抱負を教えてください。

グループホームを利用されている方は、判断能力が十分ではない、またはこれを欠く状況と思われる方が少なくないのみならず、身寄りのない方もいらっしゃるから、そのような方の尊厳や最善の利益を守るにあたっては、より幅広い観点から考えなければならぬことも少なくありません。そのため、現場から時折、「どこに相談したらよいかわからなかったの……」と電話をいただくこともあります。こうして電話をかけてきてくださる現場の方にとって、当課は最初の、あるいは最後の、拠り所となっているのではないかと思います。

現場の皆さんの期待に応えられるよう、私自身も現場の「拠り所」となる部署の一員として、信頼される人材になりたいと思います。

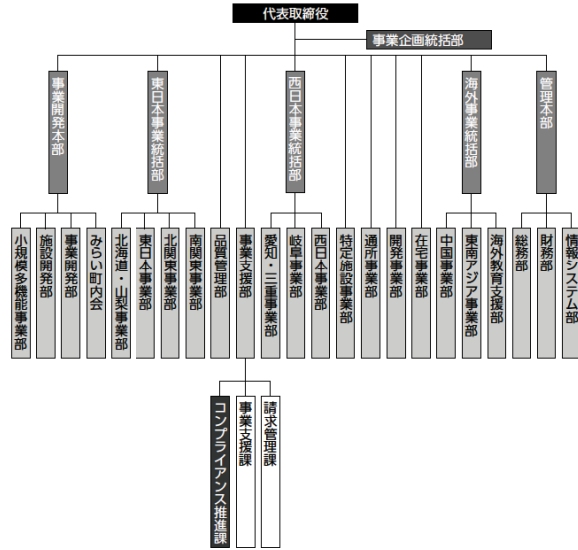
現場の「拠り所」となる部署 一員として信頼される人材に

—— 仕事を通じて学ぶ以外にどのような知識を習得してきましたか。

入社当初、当課の一員として業務に携わるのであれば、介護に関する基礎的な知識だけではなく、介護事業の運営や経営についても幅広く学ぶ必要があると感じていました。そんなときに上司から「介護福祉経営士」という資格があることを教えてもらい、挑戦することにしました。介護保険制度や関連法規については、業務に必要な基礎知識を体系的・網羅的に学びました。

次は、経営に関する知識を身につけるため、介護福祉経営士1級

図 メディカル・ケア・サービスの組織図



上司の目

成長著しい期待の「3年目」です

メディカル・ケア・サービス株式会社
事業支援部コンプライアンス推進課長
法令等遵守責任者
高瀬貴一氏

山川さんは、当社に介護保険法で義務づけられた業務管理体制の整備を専管する部署ができたときに初めて採用したスタッフです。当時は、山川さんのポテンシャルに大いに期待しつつも、取りあえず2~3年はいろいろ勉強してもらって……と考えていました。介護福祉経営士の資格も、そうした勉強の一環としてすすめてみたものです。現在、山川さんは入社3年目ですが、大規模事業者であるからこそできる豊富な経験に加え、山川さんの持ち前の勤勉さと職業意識の高さもあって、当初の期待を上回る成長をみせてくれています。これからもさらに見聞を拡げ、社内外を問わず、多くの人から信頼され、期待される人になってもらいたいと思っています。

第9回「介護福祉経営士2級」資格認定試験
実施日：2016年2月20日(日)
詳細は<http://www.kkpf.jp/>
主催：一般社団法人日本介護福祉経営士協会
人材教育協会